®は登録商標

使用者の声

「総合殺菌剤 フロンサイドSC」の使用感について、インタビュー！
生産者様の声を紹介いたします。

総合殺菌剤
石原 フロンサイド® SC

【はくさい・レタス・キャベツ】長野県 吉澤さん

根こぶ病への確かな効果で生育が安定。使いやすさで作業効率もアップし、今後の作物作りに欠かせない一剤。

長野県南牧村で、はくさい、キャベツ、レタス、ズッキーニを生産している吉澤さん。綺麗な作物を収穫できた時が一番の喜びだといい、作物の品質に関わってくる病害には気をつけているそうです。中でも、はくさい、キャベツ、レタスで発生する根こぶ病について、「発生すると途中で成長が止まってしまい、収穫ができなくなります。たとえ成長できたとしても綺麗には育たないので、第一に根こぶ病を抑えることが肝心です」と断言します。

生育に大きく影響する根こぶ病の防除が肝心。散布作業がしやすく効率も向上。

根こぶ病防除では長い間、先代であるお父様から引き継いだ薬剤を使用していたそうですが、5年前にある理由からフロンサイドSCに切り替えたそうです。「それまではフロンサイドとは別の殺菌剤を使っていて、畝立て時にマルチを張りながら散布していましたが、粉剤だったのできちんと撒けているかわかりづらく、うまく撒けていなかったところでは根こぶ病が発生していました。一方、フロンサイドSCはブームスプレーヤで全面散布するため粉剤に比べて撒きもれがなく、まんべんなく散布できる。さらに作業効率もすごく良かったです」。お一人で6haの圃場の薬剤散布を行っている吉澤さんにとって、フロンサイドSCは作業効率化の一助になっているようです。





根こぶ病への不安はほとんど解消。裏作への切り替えもスムーズに。

フロンサイドSCを使うようになって、根こぶ病の発生は大幅に減少したと吉澤さんはいいます。「根こぶ病に感染してしまうと作物の生育が遅く収穫がばらつき、その影響で二毛作の切り替えに時間がかかってしまいます。今では根こぶ病を抑えられているので、作物の生育がとても安定しており、二毛作の切り替えもすんなりできるようになりました」。また、「レタスのすそ枯病にも効果があり、本当に病害の発生が少なくなりました。根こぶ病以外の病害対策にも使えています」と実感を込めて話してくれました。

病害の発生を減らすために、薬剤以外のこだわりもあるそうです。「特にはくさいは病気になりやすいので、耐病性品種も取り入れ工夫しています。それだけでなく、病気には弱くても食味のよい品種などいろんな品種をつくり、家族みんなで食べてもおいしいものを作っています」と教えてくれました。消費者のため、ご家族のために高品質でおいしいと言ってもらえる作物栽培を、フロンサイドSCは支え続けます。

※取材時（2025年11月）における個人の感想をもとに作成しています。

●使用前にラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

ISK Local Insight, Global Impact

石原バイオサイエンス株式会社
〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号

"使用者の声"はwebでもご覧いただけます